

2023年度 U-11事業報告

1. 事業名 2023年度 北海道トレセンU-11 冬季交流大会
2. 期日 令和6年2月3日(土)・4日(日)
3. 場所 北村土里夢・三笠ドーム
4. 目的
 - ・ 道内他地区トレセンとの強度の高い試合をすることでレベルアップを図る
 - ・ 本州遠征の経験等、これまでのトレーニングの成果を試す場とする
 - ・ 北海道トレセンU12(6月)選考に向けて、選手個々のアピールの場とする
5. 内容
 - ・ 1日目は4チーム4ブロックに分かれて予選を行い、2日目は1～4位リーグ戦を行う。
 - ・ 試合は前後半制。

6. 参加選手・スタッフ

①参加スタッフ

責任者 藤谷 一史
コーチ 熊谷 真吾
コーチ 片岡 啓充

②参加選手

<FP>

佐々木 琉巳(三笠FC)	三條 幹斗(くりやまFC)	富樫 真紘(日の出)
老田 怜歩(東FC)	立野 紘夢(くりやまFC)	河江 璃皇(日の出)
三上 さくら(マオイFC)	淋代 晏史(くりやまFC)	野村 颯汰(日の出)
福井 理人(くりやまFC)	澤田 快星(くりやまFC)	鹿糠 朋哉(岩見沢jr)
稲村 聡太(くりやまFC)	中村 龍成(日の出)	

<GK>

山口 響永(日の出)	市川 奏弥(日の出)
------------	------------

7. 成果と課題

①成果

- ・ 夏の交流会よりも、ハードに戦い続けることができる選手が増えた。
- ・ これまでのトレーニングや遠征の成果を発揮することができた。(方向性○)
- ・ 北海道トレセン(フューチャー・女子)や札幌ブロックといった強豪チームと戦える選手、戦える場面があった。

②課題

- ・ 全体の底上げ(AメンバーとBメンバーの差)
- ・ 攻守における連続性(次々と、「予測・判断・実行」を最後までやり続けられること)
- ・ 観て(観ながら)プレーすること、選択肢を持ってプレーすることの日常化
- ・ ハイプレッシャーの中での、動きながらの正確な技術